



顔

日本プロ経営者協会 代表理事

小野 俊法

「後継者不足」を解消へ

後継者不足に悩む企業を1社でも減らし、日本経済を元気にしたい——。国内、海外のファンドで中小企業への投資経験などを積み、必要性を痛感して2019年7月に立ち上げたのが日本プロ経営者協会だ。現在はプロ経営者の育成と就任後のサポート、同じく2021年に創設したマラトンキャピタルパートナーズのファンド機能も活用し、中小企業とプロ経営者のマッチングに取り組む。

今、日本は黒字でも後継者がおらず廃業を選択する中小企業が続出している。70歳超の経営者は245万人いるが、後継者未決定先が51.8%を占める。「手元資金が多い優良企業が、ある日突然『廃業する』』と言い始めても不思議ではない」と指摘する。

「銀行には相談出来ず、我々に相談に来るオーナーが増えている」のも事実で、最近は支店長向けの講演も増えている。協会ではストックオプションなどの報酬上乘せ施策でプロ経営者という仕事の魅力を高め、人材を集約。今では1,800人が登録するプラットフォームとなった。2025年には350億円規模の中小企業向けファンド組成を準備中で地域金融機関との連携も強めたい考え。(詳細は60～61頁)

❖ 小野 俊法 (おの としり)

1980年生、宮城県出身
 2004年 慶応義塾大学経済学部卒業、ダヴィンチ・アドバイザーズ入社
 2007年 セキュリティプリング創設。世界最大級の金融グループへEXIT
 2019年 日本グロース・キャピタル入社
 2019年7月 日本プロ経営者協会設立、代表理事就任
 2021年4月 マラトンキャピタルパートナーズ創設 代表取締役就任